

第104回日耳鼻千葉県地方部会 学術講演会ハイブリッド(対面・オンライン) 開催のお知らせ

下記の如く地方部会学術講演会を開催します。今回は開催されるホテルに変更がございますのでご注意ください。ハイブリッド(対面・オンライン)開催となりますので、添付の注意事項をお読みいただき、奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。なお、代議員会、一部の委員会は現地開催となりますが、後ほどメールにて出欠のお問い合わせをいたします。

【注意】 事前参加申込が必須です。
申込時、対面かオンラインかの選択ができます。

日 時 令和6年7月7日(日)
12:00~17:00
講演および 三井ガーデンホテル千葉 3F「平安東」
配信会場 千葉市中央区中央1-11-1
TEL. 043-224-1131
JR千葉駅 徒歩7分



日耳鼻千葉県地方部会

共催 千葉県耳鼻咽喉科医会
杏林製薬株式会社

学術講演会プログラム

開 会 12:00
開会の挨拶 12:00~12:04 部会長 花澤豊行

第Ⅰ群 12:04~12:40 座長：野口佳裕（国際医療福祉大学成田病院）

1. 先天性サイトメガロウイルス感染症による難聴症例の検討
○関能彩圭、外池百合恵、有本友季子、仲野敦子（千葉県こども病院）
2. 再発性多発性軟骨炎の一例
○濱田知至、杉本晃、堀内菜都子（千葉市立青葉病院）
3. 成人発症したPFAPA（periodic fever, aphthous stomatitis, pharyngitis, and cervical adenitis）症候群症例
○西嶋文美、武藤博之、永田博史（山王病院）

第Ⅱ群 12:40~13:28 座長：渡邊荘（国立国際医療研究センター国府台病院）

4. 抗ヒスタミン薬による前処置の舌下免疫療法アドヒアランスへの効果
○山田まり恵、高木嶺、小池隆史、武田宜高、野尻尚、岡愛子、渡部佳弘、今西順久、野口佳裕、岡野光博（国際医療福祉大学成田病院）
5. 鼻内視鏡下涙嚢鼻腔吻合術、涙管チューブ挿入術後の症例に対するナノオゾン水による鼻洗浄の有効性について
○越智浩太郎、太田康、高波太郎、田中稔丈、黒崎元良、池田ひとみ、矢部響樹、大久保彩子、海野豪志、牛尾宗貴（東邦大学医療センター佐倉病院）
6. 当院における鼻中隔外鼻形成術について
○飯村慈朗、浦島留美子、黒柳拓樹、滝澤悠己、穂山直太郎（東京歯科大学市川総合病院）
7. 診断に苦慮した Rosai-Dorfman 病症例
○金谷陽佑、伊藤伸、久保怜子、肥後隆三郎（順天堂大学医学部附属浦安病院）

【コーヒーブレイク 13:28~13:38】 ※病院紹介のショートムービーあり

第Ⅲ群 13:38~14:26 座長：鈴木猛司（千葉大学医学部附属病院）

8. 声門下腫瘍を契機に発見された小児 Rosai-Dorfman 病の一例
○湯澤日南子、鈴木猛司、樋渡俊介、岸野愛子、森昂生、福本一郎、飯沼智久、山崎一樹、米倉修二、花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）、内田智子、日野もえ子（同、小児科）、橋本麗（同、病理診断科）、服部真也（同、放射線科）

9. 幼児期より遷延していた下咽頭底部の全周性狭窄による嚥下障害に対して手術治療を行った一例
 ○三枝英人、門園修、前田恭世、小林伸枝、伊藤裕之
 (東京女子医科大学八千代医療センター)
10. 巨大甲状腺腫による気道狭窄に対して輪状軟骨切開術を行った一例
 ○本庄霽、小山内龍一 (柏厚生病院)
11. 頸動脈解離・狭窄に対し、当科的介入をおこなった一例
 ○松田侑里、河田佐和子、岸野愛子、武山雄貴、宮永一真、枝川久美子、高橋直樹
 (君津中央病院)

第IV群 14:26~15:14 座長：肥後隆三郎 (順天堂大学医学部附属浦安病院)

12. 舌アミロイドーシスから多発性骨髄腫の診断に至った一例
 ○植田舞、南絢太、水上準也、長田有華、仲尾次優輝、石橋直樹、三浦拓也、
 田中大貴、結束寿、小林俊樹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院)
13. p16陽性上咽頭がん と p16陽性中咽頭がん の異時性重複癌の一例
 ○横山純吉、上村明寛 (名戸ヶ谷病院)
14. 当科における BRAF 陽性甲状腺癌に対するダブラフェニブ・トラメチニブの使用経験
 ○浅井俊一、松田侑里、三田恭義、木下崇 (千葉県がんセンター)
15. 当科における耳下腺癌の治療成績について
 ○池田浩輔、新井智之、森昂生、米田理葉、福田爽人、小出彩華、宮永一真、
 栗田惇也、中川拓也、鈴木猛司、米倉修二、花澤豊行 (千葉大学医学部附属病院)

【コーヒーストップ 15:14~15:24】 ※病院紹介のショートムービーあり

●製品説明 15:24~15:30

【教育講演】 (15:30~16:00) 座長：飯村慈朗 (東京歯科大学市川総合病院)
 演題名：「当院における感染症治療～迅速塗抹検査を併用した診療を中心に～」
 演者：杉田玄先生 (玄耳鼻咽喉科 院長)

【特別講演】耳鼻咽喉科領域講習 (16:00~17:00)
 座長：花澤豊行 (千葉大学医学部附属病院)

演題名：「HPV関連中咽頭癌 一制圧への処方箋」
 演者：猪原秀典先生 (大阪大学大学院医学系研究科 教授)

【各種委員会】

- 乳幼児医療委員会（現地参加） 9：00～10：00 3階 「葵」
- 学校保健委員会（現地参加） 10：00～11：00 3階 「葵」
- 医事問題委員会（現地参加） 9：00～10：00 3階 「藤」
- 保険医療委員会（現地参加） 10：00～11：00 3階 「藤」
- 産業・環境保健委員会（現地参加） 9：00～10：00 3階 「萩」
- 福祉医療（成人・老年）委員会（現地参加） 10：00～11：00 3階 「萩」
- 代議委員会（現地参加） 11：00～11：50 3階 「飛鳥」

*代議員会にご出席されない先生方のお食事は3階「葵」に11：00よりご用意いたします。

《演者の先生方へのご案内》

- ◎一般演題の口演時間は7分、討論時間は5分です。今回は、動画及び音声の使用は可能です。
- ◎会場から配信用のパソコンをもちいてZoomの共有画面により配信します。
ご発表用のパワーポイントファイルをUSBに保存して持参してください。
動画及び音声使用の方は、ご自身のPCをお持ち下さい。
- ◎講演抄録（演題名、演者、共同演者名を入れて300字以内）を事前にご提出ください。
- ◎演者の先生方はご自身の利益相反の開示をお願いいたします。
詳しくは日本耳鼻咽喉科学会HPの利益相反委員会の指針・細則をご参照ください。
- ◎非会員の方で演者あるいは共同演者（抄録に名前を掲載希望する方）の方は別途、当日会員登録費（4,000円）が必要となります。

《質疑応答の方法のご案内》

- 1) 学会当日、オンラインでの参加者はマイクとビデオは使用できず、質問はQ&Aに文章で入力していただく形式をとります。マイクとビデオをもちいて質疑応答をされたい方は予めそのように設定させていただきますので、令和6年6月24日までに事務局までメールにてお申し込みください。地方部会でよく質問や発言をされる方は、パネリストとして登録される事をお勧めいたします。
- 2) 予めパネリストとして登録されている方は、機器をミュートに設定して視聴してください。質問をする場合には、座長の指名がありましたらミュートを解除して質問してください。
- 3) パネリストでない方は、Q & Aに文章を入力して質問してください。質問の数によっては、すべての質問を取り上げる事ができない場合があることを、ご了承ください。
令和6年6月28日（予定）に差し上げる予定のZoomからの参加リンクのご案内のメールや、その後のリマインダーメールなどに最新の説明へのリンクをご案内させていただく予定です。
- 4) 演者と座長には会場のマイクをもちいて質疑応答をしていただき、映像を配信します。

日耳鼻千葉県地方部会事務局（担当：武なほし）

Tel&Fax：043 - 226 - 2081

E-Mail：jibi-chihokai@chiba-orl.jp

《事前参加申込について》

今回は、事前参加申込のみとなっております。参加申込期間は令和6年5月24日から令和6年6月24日の1か月間です。これを過ぎますと参加申込できませんのでご注意ください。
日耳鼻千葉県地方部会ホームページに掲載の参加申込リンクから行ってください。
参加費は5,000円で、クレジットカード決済のみとなっております。